



自殺危機初期介入スキルワークショップ

自殺の危機にある人への初期介入ができるよう、具体的なスキルを身につけ、地域に根ざしたゲートキーパーとしての役割を果たすことのできる人材の養成を目的にしたワークショップです。

日時：平成29年12月22日（金）午前9時45分～午後5時

場所：大阪府こころの健康総合センター 4階 研修室

ワークショップの内容

- 第1セッション 導入
- 第2セッション 自殺に関する考え、信念
- 第3セッション サインを見逃さない
- 第4セッション 理解を深め、生きる理由を探る
- 第5セッション 危険性をはかる
- 第6セッション 支える仲間をさがし、つなげる
- 第7セッション ふりかえり

講師（ルーテル学院大学自殺危機初期介入スキルワークショップ認定講師）

大阪府健康医療部 地域保健課 精神保健グループ	主査	植松	純子
大阪府こころの健康総合センター 医療審査課	主査	藤田	のび
地域支援課	副主査	喜納	温子

対象者：大阪府・中核市保健所、こころの健康総合センター、市町村自殺対策担当・障がい福祉担当部署等において、ゲートキーパーとしての役割を果たすことが期待され、地域で自殺予防活動に従事する者

定員：先着25名

[申込み方法]

下記の事項（①～⑧）をすべて記入の上、必ず電子メールでお申込みください。また、研修ホームページからも直接申込みが可能です。（FAXでの申し込みはできません）

- ① 氏名（ふりがな） ②登録ID（お持ちの方のみ） ③職種 ④所属 ⑤所在地
⑥連絡先（Eメール・電話） ⑦受講希望講義番号（J-4） ⑧受講動機

[申込み先]

研修ホームページ <http://kokoro-osaka.jp> 電子メール j-kensyu@kokoro-osaka.jp

[申込み期限]

平成29年11月30日（木） *定員になり次第、締め切りとさせていただきます。

[問合わせ先]

大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 大矢・小椋 電話：06-6691-2810（課直通）